

# 浄化槽設置届出書等の記入要領

別記第4号様式

環境 部 局	受 付 番 号	受付印・受付日	建 築 部 局	設置市町村名	①	
				受 付 番 号		受付印・受付日
				環境部局通知日	平成 年 月 日	
				確認済証交付者		

浄化槽設置届出書(浄化槽法第5条) } ②  
 浄化槽審査書(建築確認添付用) } ②

③ 平成 年 月 日

鹿児島県知事  
 特定行政庁 殿

設置者 住所 \_\_\_\_\_  
 〒 \_\_\_\_\_  
 ④ 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
 電話 \_\_\_\_\_  
 (法人にあっては、名称及び代表者名を記入)

設置場所: ⑤

種 ①工場生産浄化槽	②現場打ち浄化槽	⑳ 1 補助対象 2 補助対象外
メーカー名 ( ⑥ )	審査済番号 ( ⑦ )	付近見取図 (方位、目標物を明示)
型式 ( )	審査年月日 ( )	
建物の用途 ⑧	延べ面積 ⑨ m <sup>2</sup>	㉑
処理対象人員 ⑩	実使用人員 ⑪ 人	
算定根拠 ⑫		

処理能力	日平均汚水量 ⑬ m <sup>3</sup> /日	BOD除去率 ⑭ %	地図番号 製年度版p - -
	放流水のBOD ⑮ mg/l		誓約事項
⑯ 放流先	側溝・水路・河川・蒸発散・その他 ( )		
⑰ 放流方法	自然・ポンプ・その他 ( )		
⑱ 着工予定日	平成 年 月 日	使用開始予定日	⑲ 平成 年 月 日

住所	法定検査申込済印	住所
工事業者 氏名 ⑳	㉓	保守点検業者 氏名 ㉔
電話		電話
知事登録番号 第 号		知事登録番号 第 号
(届出番号)		技術管理者 (職・氏名) ㉕

- ① 浄化槽設置場所の市町村名を記入する。
- ② 該当しない方を二重取り消し線で消す。  
**例**：建築確認申請を伴う場合は「浄化槽審査書」となるので  
~~浄化槽設置届出書（浄化槽法第5条）~~ とする。
- ③ 提出する年月日を記入する。
- ④ 設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。住所は、番地まで正確に記入する。
- ⑤ 浄化槽の設置場所の住所を番地まで正確に記入する。
- ⑥ 設置する浄化槽の種類が工場生産浄化槽の場合に、「型式適合認定書別添仕様書及び図面」の記載どおりに記入する。  
**注**：市町村の補助事業対象工事の場合は、全浄協登録有効期限内の浄化槽でなければ設置することはできない。
- ⑦ 設置する浄化槽の種類が現場打ち浄化槽の場合に記入する。  
 審査済番号、審査年月日は、県建築課で審査した番号等を記入する。
- ⑧ 日本工業規格（JIS A-3302）「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準」に基づく用途を記入する。  
 例：住宅、共同住宅、店舗、病院、飲食店等
- ⑨ 浄化槽の人員算定の根拠となる延べ面積を記入する。
- ⑩ 設置する浄化槽の処理対象人員を記入する。
- ⑪ 実際に使用する人員を記入する。
- ⑫ 「鹿児島県浄化槽設計・施工ガイドブック」に基づき算定する。
- ⑬ 浄化槽の処理能力としての日平均汚水量を記入する。  
**例**：5人槽 1 m<sup>3</sup>/日、 7人槽 1.4 m<sup>3</sup>/日
- ⑭ 型式適合認定書別添仕様書及び図面に記載されたBOD除去率を記入する。
- ⑮ 型式適合認定書別添仕様書及び図面に記載された放流水のBODを記入する。
- ⑯ 該当する放流先を○で囲む。蒸発散、地下浸透の場合は基準を満たすこと。
- ⑰ 該当する放流方法を○で囲む。
- ⑱ 着工予定日を記入する。  
**注**：届出の場合は、受理された日から21日（工場生産浄化槽の場合は10日）を経過した後でなければ着工できない。  
**注**：建築確認申請を伴う場合は、確認済証を受けた後でなければ工事に着手してはならない。
- ⑲ 浄化槽の使用開始予定日を記入する。
- ⑳ 市町村の補助の対象か、対象外か該当する方を○で囲む。
- ㉑ 設置場所の地図を、目標となる建物等を入れてわかりやすく記載する。
- ㉒ 浄化槽の工事を行う業者名及び登録番号等を記入する。  
**注**：鹿児島県知事に登録（届出）した業者でなければ、浄化槽の工事を行うことはできない。
- ㉓ 環境保全協会支部において法定検査の申し込みをし、受領印をもらう。
- ㉔ 保守点検を依頼する予定の業者及び知事登録番号等を記入し、印をもらう。
- ㉕ 浄化槽の処理対象人員が501人以上の場合は、技術管理者となる予定者を記入する。